

## 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

## (1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却の方法は定率法で行う。

## (2) 資金の範囲について

資金の範囲については、現金、預金、未収金、未払金を含めている。

## (3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式を採用している。

## 2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
保証金	3,000,000		3,000,000

## 3. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期末残高
普通預金	43,171,801	33,631,378
未収金	10,762,863	11,264,188
合計	53,934,664	44,895,566
未払金	18,334,087	15,489,878
合計	18,334,087	15,489,878
次期繰越収支差額	35,600,577	29,405,688